



②高級な料理



①朝ごはん

ユネスコ

(国連教育科学文化機関)

2013年(平成25年)

12月4日

和食を無形文化遺産に登録

祝箸の正しい使い方は？

おせち料理は厄を払うといわれる柳でできた「祝箸」でいただきます。両方の先端が細くなっているのは、一方を年神様、もう一方を人が使い、年神様と食事をともにするという意味があります。

米俵のように中ほどが太めなので五穀豊穰、また「はらみ箸」と呼んで子孫繁栄も表します。

祝箸は、使ったら自分で清めて（洗って）、松の内（1月7日まで）は同じ箸を使います。

紀文食品ホームページより

